

質問者 寺岡 公章

小中一貫教育、学校施設の
一般利用について

基盤づくりと連携を進めます

問 市では初の施設一体型の小中一貫校として、モデル校として位置づけられている小方学園。目に見えるようになった施設一体型と比較して、大竹小中の隣接型、玖波小中の分離型との一貫教育環境の違いで、新たに確認できたことはありませんか。また、中学校が休校している栗谷地区ですが、栗谷小学校において、学校生活、学習状況など、他地区と比べた課題などありませんか。

次に、学校施設は貴重な市の財産です。市も、地域の住民やスポーツ少年団が学校に入って活動することで、学校運営そのものに良い影響を与えると理解しておられます。生涯学習・生涯スポーツの学校施設利用状況と、より利用しやすくするため取り組みをお示しく下さい。

答 たくさんの方が小方学園を訪問され、「子どもたちも先生方も明るく活気がある」という評価をい

ただいています。一方で、小・中学校の文化の違いをどう融合し、また一貫教育校の特色をどう打ち出すか、大きな課題があると思っ
ています。玖波では小中合同で地域清掃などの地域行事へ参加、大竹では中学校で小学生が掃除の実習をし、持ち帰って実践、栗谷では合同研修時に、教師と児童が小方学園で、一緒に学校生活を送るなど、一貫教育に向けた基盤づくりを進めています。

本市では学校が生涯スポーツなどに利用され、今後も、学校教育と社会教育の連携を進め、学校教育への人材の活用や、体験活動のプログラムの提供などを前向きに検討したいと考えています。



一般開放されている小方学園のプール

議会日誌

- 5月 8日 まちづくり対策特別委員会
- 20日 議会改革調査会
総務文教委員協議会
生活環境委員協議会
まちづくり対策特別委員会
- 22日 全国市議会議長会定期総会(東京都)
- 23日 石油基地防災対策都市議会協議会総会
(東京都)
- 30日 議会運営委員会
広報広聴特別委員会
- 6月 6日 本会議
- 7日 本会議
- 10日 総務文教委員会
- 11日 生活環境委員会

- 12日 岩国大竹道路対策特別委員会
まちづくり対策特別委員会
- 13日 安心安全対策特別委員会
議会改革調査会
- 17日 議会運営委員会
- 19日 本会議
- 24日 議会運営委員会
広報広聴特別委員会
- 27日 広報広聴特別委員会
- 7月 2日 本会議
広報広聴特別委員会
- 11日 広報広聴特別委員会
議会改革調査会
- 23日 議員研修会
まちづくり対策特別委員会
- 24日 宮島競艇施行組本会議
- 30日 宮島競艇施行組本会議

5月
〜
7月